



農林水産省

令和4年度 中南米日系農業者等との連携交流・ビジネス創出委託事業

中南米への食産業展開・輸出促進報告会

ブラジル日本食品等輸入業者ヒアリング調査結果

2023年3月17日

中央開発(株)

ブラジル日本食材市場の特徴

ブラジル国内
日本食品メーカーの存在

◆長い移民の歴史より、日系社会に多数のメーカーが存在し、多種多様な日本食品を製造

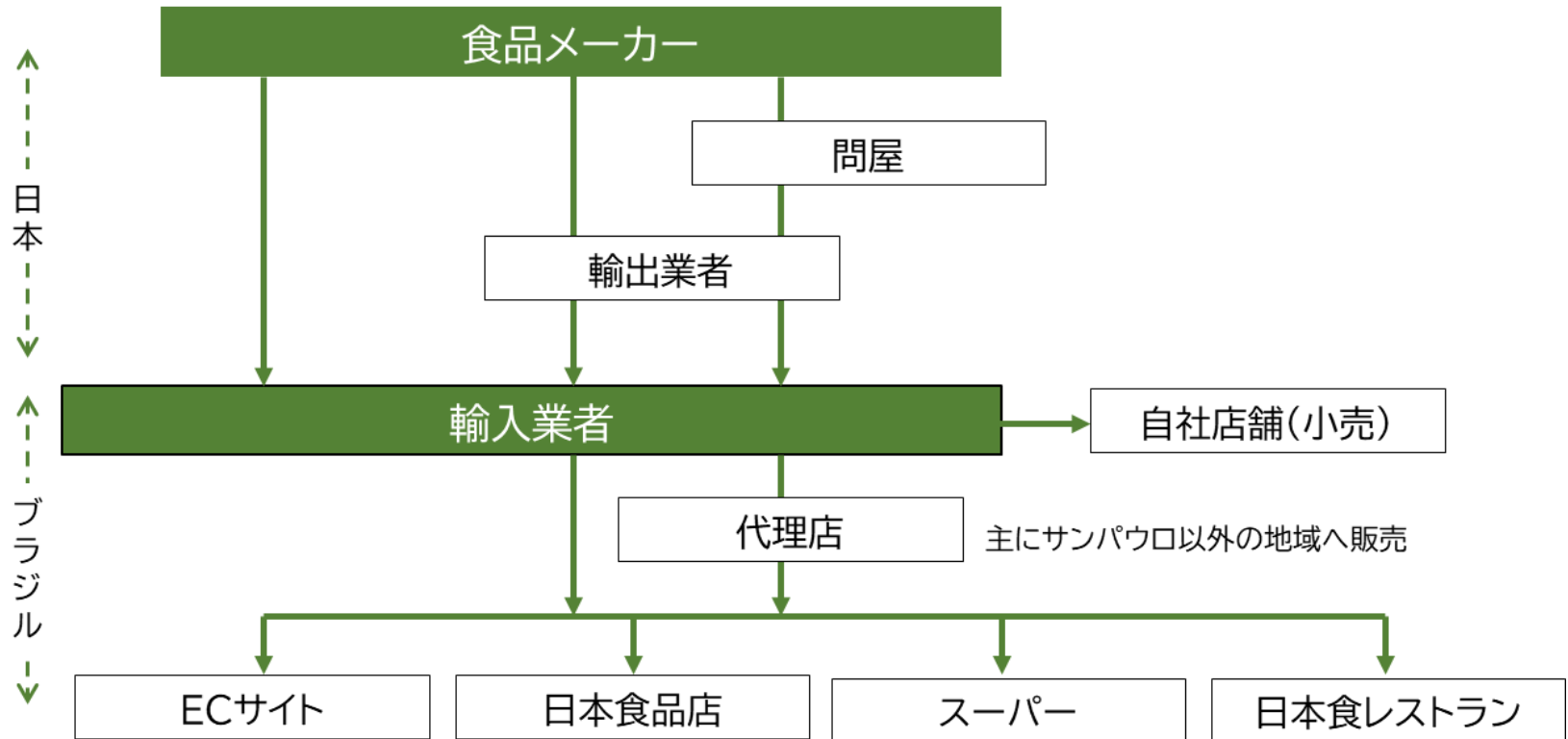
韓国、中国製の日本食品

◆近年、日本製その他、低価格の韓国、中国製の日本食品が入り、競合

非日系の購入者が
増えてきている

◆健康志向による日本食ブームを契機に、比較的高所得者の非日系の消費者も購入する傾向

輸入日本食材の流通



- ◆ 輸入 : 食品メーカーから直接／日本の輸出業者を通じて（輸入量により）
- ◆ 国内 : サンパウロ近郊 輸入業者営業担当／外部販売員(レップ Representante)
地方 代理店(主要地域に存在)／輸入業者が直接販売

ブラジルの日本食材輸入業者

項目	種類	輸入業者
資本	ブラジル資本	12社
	日本から進出	2社
経営者	日本、日系人	11社
	中国(台湾)	3社
輸入製品	食品＋飲料(日本酒・焼酎)	12社
	飲料(日本酒・焼酎)のみ	2社
自社店舗	あり	8社
	なし	6社

- ◆ 確認できた輸入業者は14社、一般のブラジル人経営者は確認できなかった
- ◆ 飲料専門の業者は2020年創業と比較的新しい
- ◆ 自社店舗を持つ業者は6社。中国系3社すべては、サンパウロに自社店舗を持ち、輸入と共に小売りをやっている
- ◆ 今回のヒアリングは、日系5社が回答

販売先

小売店

- ◆日本食品を中心に扱う小規模店舗が多い
- ◆最近では、中国、韓国製も扱っている

レストラン

- ◆高級店では輸入品食材を使っている
- ◆日本酒の販売先としてレストランが中心

スーパーマーケット

- ◆一般にスーパーマーケットは国産品が中心
- ◆日系スーパーは、国産と併せて輸入日本食品を取り扱う

ECサイト

- ◆アジア食品専門サイトもある
- ◆輸入業者自身がサイトを運営している場合もある

◆ 小売店の場合、日本からの輸入食品は概ね2～3割程度を占めているのでは、との回答

商品について

販売量の多い商品

- ◆国産商品との差別化が図れるもの：
日本酒、乾麺、冷凍麺、調味料(醤油、ソース等)、等
- ◆国産商品に類似品が少ないもの：
米菓を含めた菓子、海苔、等

商品の選択

- ◆価格と賞味期限
- ◆中国、韓国製で類似商品がある場合、価格競争が激しくなる
- ◆同じ商品のリピート輸入が多い→新しい商品を導入しにくい

今後、 希望する商品

- ◆調味料、冷凍麺、カツオブシ、水産物、健康食品
- ◆水産物は、高級店を中心に日本食レストランでの需要は高い

店頭価格

円貨は1レアル=26円で換算

商品	産地	単位	価格	
			レアル	円貨
白味噌	国産	kg	21.26	553
	日本製		41.90	1,089
納豆	国産	100g	12.90	335
	日本製		17.44	453
トンカツソース	国産	1L	22.00	572
	日本製		116.33	3,025
焼きそばソース	国産	500mL	12.00	312
	日本製		69.17	1,798
マヨネーズ	国産	500g	10.78	280
	日本製		70.56	1,835

商品	産地	単位	価格	
			レアル	円貨
米酢	国産	750g	7.98	207.48
	日本製		47.63	1238.38
ごま油	国産	500mL	39.75	1033.50
	日本製		132.67	3449.42
ラーメン(袋麺)	国産	1袋	2.38	61.88
	日本製		9.25	240.50
蕎麦乾麺	国産	500g	16.50	429.00
	日本製		60.94	1584.44
天ぷら粉	国産	500g	7.50	195.00
	日本製		26.07	677.82

店頭調査(2022/10)

- ◆ ブラジル国産と日本製の店頭価格は、白味噌で約2倍、ソース類が約5倍、ラーメン袋麺が約4倍の店頭価格
- ◆ 中国、韓国製は、概ね国産と日本製の間の価格設定

日本食材輸入の課題

価格

- ◆日本からの運賃、ブラジルの税金が高く、最終価格は、日本での価格の約2～3倍近くなる
- ◆最近ではコロナの影響で運送賃が高騰している

賞味期限

- ◆日本からの発送、通関を経て手元に届くまで3～4か月かかる。賞味期限が8か月の商品では、残り4か月で売り切らなければならない
- 確実に売り切れる商品の取り扱いが中心となってしまう

中国、韓国製との競争

- ◆現地生産商品に加え、中国、韓国製の日本食品が出回るようになっており、価格は日本製商品より安い
- ◆海苔、コンブ、ワカメ、ワサビ等、の商品も出てきている

その他

- ◆販売する店舗は小規模で、販売員は商品の知識が少ない



ありがとうございました



中央開発(株)

